

番 号  
令和6年6月30日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県小城市芦刈町永田2823-3  
団 体 名 ふるさと・夢つむぎネットワーク  
代表者職・氏名 会長 野口 直志  
電 話 番 号 090-2503-1417

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和5年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : ふるさと・夢つむぎネットワーク
- 2 事業実施期間 : 令和 5年 4月 1日 から 令和 6年 3月 31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

小城市の牛尾山で耕作放棄地の維持管理を行い、各種イベントを行い農業と食と遊びを通じた地域活性化と県民の自然環境保護意識の向上と子供の健全育成を図る。また、近隣の牛津高校と連携、協働で地域活性化と次世代の人材育成に繋げる。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

小城市の牛尾山で耕作放棄地の維持管理を行い、各種イベントを行いながら農業と食と遊びを通じた地域活性化と県民の自然環境保護意識の向上と子供の健全育成が図れた。また、近隣の牛津高校と連携、協働で地域活性化と次世代の人材育成に繋がる活動が出来た。

②佐賀から広がった社会像 (該当する活動のみ)

当団体で体験経験した活動を次世代に繋げ、次世代の若者が県内外で里山の魅力、環境保全活動の意識付けに繋がった。

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)



(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位：円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位：円]
牛尾山環境保全事業	①環境保全 ②県民参加のボランティア、牛津高校生や地域の住民 ③当団体の管理する梅畑や耕作放棄地の清掃等	①年間4回ほど(6月、9月、11月、2月) ②小城市	500,000	100,000
牛尾山体験事業	①農業体験、アウトドア体験 ②県内の親子 ③梅収穫体験	①6月、10月、12月 ②小城市	500,000	100,000
牛尾山整備事業	①活動拠点の整備 ②当団体会員、ボランティア参加者 ③当団体の拠点の維持整備	①令和6年度 ②小城市	5,000,000	1,667,831
計			6,000,000	1,867,831

(別記3) 寄附金活用額

<b>【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)</b>		<b>14,327,000</b>
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	4,423,800
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	4,423,800
	前年度控除額(県事務経費)還付分	0
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	9,903,200

<b>【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)</b>		<b>12,459,169</b>
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	5,313,253
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	7,145,916
	返礼品等の調達に係る費用	6,090,240
	返礼品等の送付に係る費用	955,558
	広報に係る費用	2,438
	事務に係る費用	97,680

<b>佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)</b>	<b>1,867,831</b>
-------------------------------------	------------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

[ホーム - 佐賀県小城市のふる里の山を元気にするグループ\(jimdofree.com\)](http://jimdofree.com)

---